



ちいさなエコから、はじめませんか。

eCO ミッション



地球のことがすきだから

地球が悲鳴をあげているよ!

わたしたち人間は、便利で豊かな生活をするために、自分では気づかなくても、知らないうちに少しずつ地球の環境を悪くしています。木を切ったり、水をよごしたり、空気をよごしたり…。わたしたちは、地球を救うために何ができるのだろう。毎日の生活で、身のまわりの環境に影響を与えている問題を考えてみよう。



身近に迫る地球温暖化

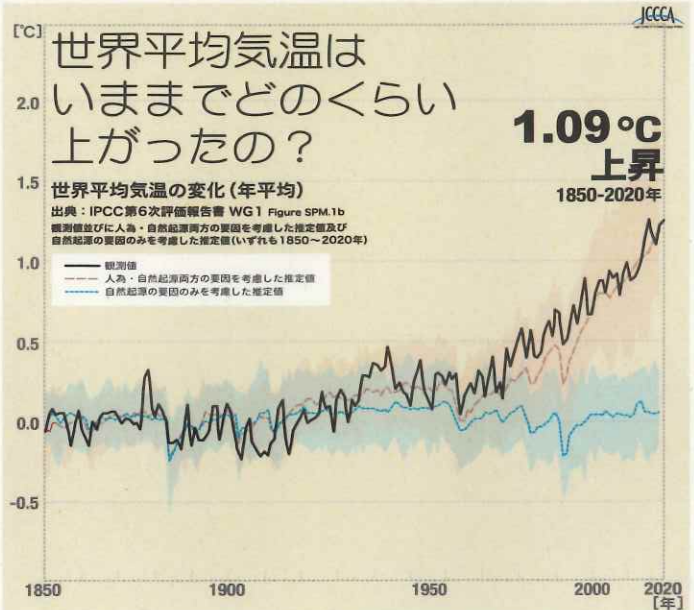


出典:環境省「地球温暖化の日本への影響 2001」
国立環境研究所 江守正多「地球温暖化の将来予測と影響評価」

出典:環境省「地球温暖化の日本への影響 2001」

国立環境研究所 江守正多
「地球温暖化の将来予測と影響評価」

全国地球温暖化防止活動センター



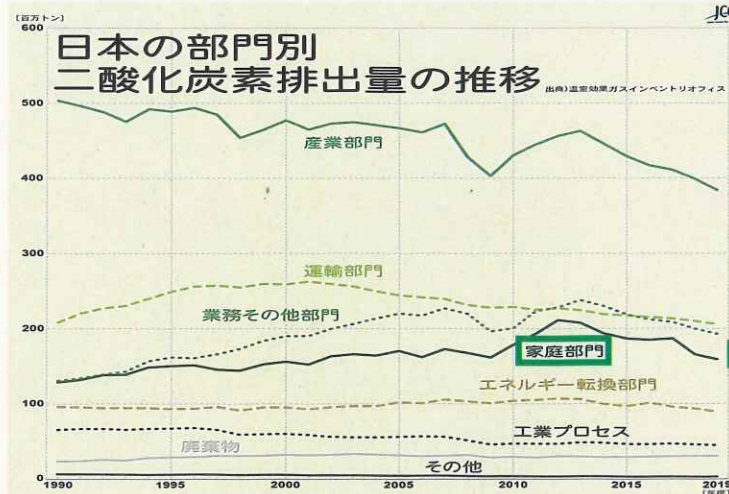
出典: IPCC 第6次評価報告書

◇ 温暖化を止めよう ◇

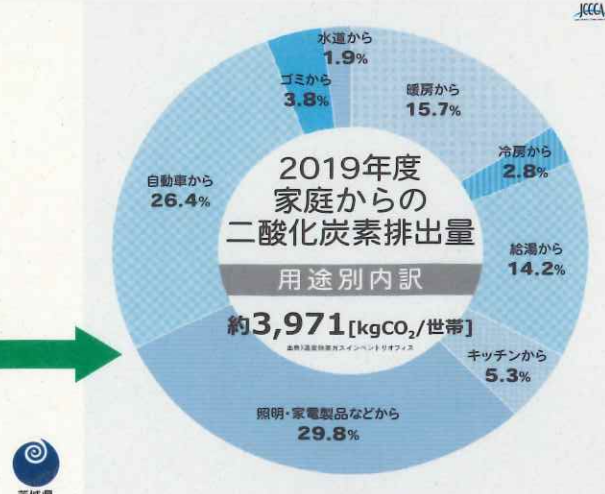
日本では、これまでなかったような気象現象が各地で起きています。夏は猛暑日やゲリラ豪雨が増え、想定外の災害が多発しています。これは日本だけの話ではなく、地球全体で起こっていて、気候変動といいます。雨の多い地域では、さらに降水量が増え、乾燥している地域では干ばつや砂漠の拡大といった異常気象が世界中で発生しています。

世界の平均気温も上昇し続けています。北半球での上昇が目立ち、日本ではこの100年間で1.15度上がりました。わずかに見えますが、地球全体に与える影響は大きいのです。

このような温暖化の原因は、私たち「人間」にもあります。電気や物を大量消費する暮らしで二酸化炭素の量が増え、急激な温暖化を招いています。このまま何もせずにいると、2100年には、地球の平均気温は最悪の場合、4.8度上がると予想されています。



出典: 温室効果ガスインベントリオフィス



出典: 温室効果ガスインベントリオフィス



SDGs (エスディーゼズ)とは?

SDGsとは、『地球上すべての人々が、健康で幸せに暮らせる世界』を実現するための17の目標です。
世界には環境問題をはじめ、貧困、教育、福祉、性差別、働き方、平和などで、さまざまな問題が起きています。
持続可能な世界を創るために、一歩を踏み出そう!



eco ミッション5か条 新しい生活様式

普段の生活で、どのくらいSDGsに関わる取組をしているかチェックしよう!

項目 SDGs	内容	チェック欄 (○・X)	
		【はじめ】	【1か月後】
第1条 食品ロスの削減  	給食やお弁当、食事を残さず食べている。		
	エコクッキングで、食材を無駄にしないように使い切っている。		
	計画的に必要な分だけ購入し、食品の保存方法を工夫している。		
第2条 ゴミの削減  	買い物のときは、本当に必要な物かよく考えてから購入している。		
	自治体や資源回収業者の案内に従って、ゴミの分別をしている。		
	プラスチックゴミを減らすために、マイバックやマイボトルを持参している。		
第3条 水を大切に  	洗顔やお風呂では、水をこまめに止めて、必要以上に流しすぎないようにしている。		
	お風呂の残り湯は、洗濯や掃除に使用している。		
	油で汚れた調理器具や食器は、油をふき取ってから洗っている。		
第4条 電気を大切に  	見ていないテレビや、誰もいない部屋の照明は消している。		
	エアコン設定温度は、冷房 28℃、暖房 20℃を目安にしている。		
	冷蔵庫は必要な物を取り出した後、すぐに閉めている。		
第5条 温室効果ガスの削減  	ヒートアイランド対策に、グリーンカーテンを育てている。		
	公共交通機関や自転車を利用して、CO ₂ 削減を心がけている。		
	自動車は緩やかに発進、低燃費なエコ運転をしている。(大人の方)		

エシカル消費について



「エシカル」とは、「倫理的・道徳的」という意味です。
 「エシカル消費」は、人や社会、環境に配慮したものやサービスを選んで消費することです。
 「どこでつくられたのかな?」「環境にやさしいかな?」といったエシカルな目線を加えてみてください。
 それが世界を変える「エシカル消費」の第一歩です。
 人も自然も傷つけず、みんなが笑顔になる買い物をしたい。そんな思いから生まれました。

